

令和 4 年度

事業報告

社会福祉法人省我会
本 部

令和4年度 社会福祉法人 省我会 法人本部 事業報告書

(1) 令和4年度定時評議員会の開催

日時：令和4年6月23日 午前10時から 場所：新宿せいが子ども園4階

出席評議員4名 欠席評議員3名

- ・令和3年度事業報告・計算書類・財産目録の承認

(2) 理事会の開催

第1回 日時：令和4年5月30日午後2時から 場所：新宿せいが子ども園4階

出席理事6名 出席幹事2名

- ・令和3年度事業報告、決算報告の承認

- ・令和3年度監査報告の承認

- ・令和4年度定時評議員会の招集と開催

- ・理事長の職務執行状況報告

第2回 日時：令和4年6月23日午後1時から 場所：新宿せいが子ども園4階

出席理事4名 欠席理事2名 出席幹事2名

- ・理事長の職務執行状況報告

第3回 日時：令和5年1月30日午後2時から 場所：新宿せいが子ども園4階

出席理事6名 出席幹事2名

- ・令和4年度補正予算案

- ・各園規程・規則の改廃

- ・令和4年度監査報告

- ・理事長の職務執行状況報告

第4回 日時：令和5年3月27日午後2時から 場所：新宿せいが子ども園4階

出席理事6名 出席幹事2名

- ・令和4年度補正予算案の承認
- ・令和5年度事業計画及び当所予算案の承認

- ・令和5年度本部及び各園会計責任者、契約担当者及び出納職員の任命

- ・各園苦情解決第三者委員の選任・委嘱及び継続の承認

- ・各園規程・規則の改廃
- ・重要人事（せいがの森こども園副園長）

- ・理事長の職務執行状況の報告
- ・各園指導検査結果の報告

(3) 令和3年度事業報告及び決算報告の幹事監査会の開催

日時：令和4年5月18日 午前10時から 場所：新宿せいが子ども園

幹事2名 理事長立ち会い

(4) 研修補助事業

日本児童教育専門学校「見守る保育藤森メソッド®」リスキリング講座へ新宿せいが子ども園、千代田せいが保育園各 1 名参加。受講費用補助。

(5) 東京都保育士等キャリアアップ研修実施

令和 4 年 7 月 28 日～29 日	乳児保育	藤森平司理事長	修了者数 28 人
令和 4 年 8 月 1 日～2 日	幼児教育	藤森平司理事長	修了者数 28 人
令和 4 年 8 月 8 日～9 日	マネジメント	藤森平司理事長	修了者数 22 人
令和 5 年 1 月 17 日～18 日	乳児保育	藤森平司理事長	修了者数 49 人
令和 5 年 1 月 24 日～25 日	幼児教育	藤森平司理事長	
		爾寛明准教授	修了者数 47 人
令和 5 年 2 月 7 日～8 日	マネジメント	藤森平司理事長	
		関山浩社会労務士	修了者数 27 人

(6) 園指導検査の結果

・省我保育園	文書指摘なし
・せいがの森こども園	文書指摘なし
・新宿せいが子ども園	文書指摘なし
・千代田せいが保育園	文書指摘なし

以上



2022 年度 省我保育園 事業報告



省我保育園 2022 年度 事業報告

I 概要

2022 年度 年間テーマ「風 光 水」～しぜんとあそぼう～
新型コロナウイルス感染症の影響で縮小していた活動を徐々に再開した 1 年となつた。そのまま元に戻すのではなく、新しい生活様式を取り入れながら計画、実施した。保育所の役割も日々変化している事を実感した。

バースデイパーティーでは、月間ワンダーブック等の STEM の学習に合わせた取り組みを行った。保育の中で取り組むのは難しさがあったため、月に 1 つ取り組みを行うことにより、1 か月ごとそれに十分取り組むことができ、12 の科学あそびの不思議さに触れることができた。

引き続き、コロナ禍であったため、散歩に容易に出かけられないため、園庭や室内遊具での運動不足にならないよう、なわとび・鬼ごっこや体操等、プレイルームやツリーハウスでの活動を取り入れ健康維持に努めた。虫探しなども活発で、自分で、図鑑で調べる等、自分たちで考えて行動することができるようになってきた。通年 6 月に行ってきた観劇会を 7 月に初の野外で行った。天気の心配があったが、当日は雨も降らず、保護者の方地域の方も参加し、密にならず、演者の方も安心して公演を行うことができた。コロナ禍ということに限らず、野外でのイベント実施は今後も行っていきたいと考えている。

幼児クラスと 2 歳児は夏から 12 月にかけ、室内のプールでの活動を行った。乳児クラスは熱中症指数と気温から、夏季期間、できるだけ少人数のグループに分け、水遊びとプールあそびを行ない、体力増進を 図った。

保護者との連携を深められるよう、その日の子ども達の様子を、降園時に少しでもお伝えし、玄関にあるモニターで見てもらい信頼関係を築くよう心がけた。

II 運営

(1) 短期計画の実行

○職員の安定と職務内容の明確化

- ・職員の処遇改善としてキャリアアップ手当を改定し支給した。保育士等処遇臨時特例交付金を 4 月から 9 月から、処遇改善Ⅲと変更され 10 月から 3 月まで支給した。
- ・看護師採用ができず、非常勤だったためナースバンク相談会（都が主催無料）に参加し、募集したが採用に至らなかった。その他、求人票を出し、令和 5 年度に向けて人材獲得に積極的に動いた。その結果、令和 5 年度の正規看護師、保育士 2 名、調理師を採用することが出来た。

○研修の充実

保育士等の資質向上と専門性を高めるために、園内研修やオンライン研修、法人主催のキャリアアップ研修に参加し、自己評価や振り返りを行った。自己研鑽のため、研修に参加した職員が、職員に対し研修を行う機会を設けた。「三省」を振り返り、見守る保育の10か条や10の姿を自園ではどのように実施できるかなど保育内容・環境を見直す良い機会となった。

○衛生の徹底

○新型コロナウイルス感染症対策について

前年度に引き続き、対策・対応を急務とし、試行錯誤の1年であった。

- ・3～5歳児はチーム活動を中心に行つたが、休園は幼児クラスになってしまったため、給食はクラスごとにし、テーブルにパーテーションを設置した。
- ・職員は、子どもと離れた場所、又は時間をずらして食事をした。
- ・保護者参加型の行事に関しては、参加人数の制限と健康チェックカードの記入、提出を必ず行った。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の1クラス5名以上の感染が確認され、下記の日程で臨時休園となった。

- ・3・4・5歳児：8月12日、9月1～2日
 - ・2歳児：11月30日～12月3日
 - ・0.1歳児：9月3日～9月5日
 - ・八王子市児童福祉施設などにおける新型コロナウイルス感染症対策事業補助金50万が交付され、業者による園内消毒を実施した。
 - ・3月に文部科学省より、マスク緩和の通達があったため、参加者の制限なし、卒園児はマスクなしでの卒園式を挙行した。
 - ・職場体験を受け入れや実習生の受け入れを感染対策の徹底の元、積極的に行った。
- 保育活動の見直しや、職場の活性化にもつながる有意義な活動であった。

○感染症対策

- ・今年度は、目やにを介しての感染症が流行した。なるべく、目やにの子は別ゾーンで過ごせる体制を整え、おもちゃなどを介しての感染を防ぐため、消毒やオゾンの消毒など、1日数回の消毒を行い、感染防止に努めた。その他、インフルエンザなどの感染症は流行することがなかった。
- ・年2回の業者による園内消毒実施

○園児、保護者の対応の再確認

職員間で保護者の情報の共有化をし、各家庭に合った対応をしていくことに取り組んだ。コロナ禍ということもあり、保護者へ保育の取り組みを伝えきれないことがあったので、今後保育の見える化を進めていきたい。

○地域との連携

・実習生・職場体験受入れ

2校の中学校の職場体験を受け入れた。保幼小の活動に関しては、今年も小学校での新型コロナの蔓延防止の対策で中止となった。保育士養成校の実習や看護学校の実習は積極的に受け入れた。

・八王子市石川家庭支援センターとの連携 (別紙参照)

自園の登園システムや環境が、相談に来ている保護者に適しているとの紹介で、3家庭の受け入れを行った。

・児童相談所との連携 夫婦トラブルによる家庭内暴力など4家庭

(2) 中期計画について

職員の働き方改革など、コロナ禍により、また、変化しつつある。時代に合ったもの、また、正規職員の獲得に向けて、労務士の先生や顧問と相談しながら、就業規則、給与規程の改定をすすめている。

(3) 長期計画について

SDGs や STEAM 保育を少しずつ取り入れ子どもにも、身近なものになってきている。2月の成長展でまとめ、保護者に伝えた。今後も総合絵本を取り入れながら、子どもと取り組み発展していくようにしていきたい。

多様な能力を持つ職員一人ひとりの強みを活かし合うマネージメントによって組織を活性化し、互いにチーム全体への役立ちを認識し、働きがいの向上と保育の質の向上が連動するような事業の運営をする。

III児童待遇

(1)保育目標

自分らしく意欲的で思いやりのある子ども

- ①自ら課題を見つけ、自ら考え行動する子ども
- ②自分を好きになる子ども
- ③やりたいことをやれる子ども
- ④人の喜びを喜べる子供

(2)保育内容 (別紙年間行事報告参照)
見守る保育の実践

(3)保育時間・人数 (別紙年総計保育実人員数調参照)

① 通常保育 (生後 56 日目から就学前乳幼児)
延べ入所児童数 1,011 名

② 開園日数 293 日(新型コロナウイルス感染症による休園期間含む)
保育標準時間 午前 7 時半～午後 6 時半
保育短時間 午前 9 時～午後 5 時

(4)延長保育 (生後 1 年～就学前乳幼児)
保育標準時間 午前 7 時～午前 7 時半／午後 6 時半～午後 7 時
保育短時間 午前 7 時～午前 9 時／午後 5 時～午後 7 時

(5)障がい児保育
5 歳児 1 名 ※リタリコの支援学校との連携。月に 4 回の見学。

(6)外部講師による活動 (月 1 回～2 回)
日常生活にメリハリをつけること、脳の活性化を目的とし、子どもたち一人ひとりの個性を出し、楽しんで活動することができた。オンラインでの実施活動もあった。

○つくってあそぼ (月 1 回)	講師 工藤麻実先生 3, 4, 5 歳児対象
○リズムであそぼ (月 1 回)	講師 湧谷美智子先生 3, 4, 5 歳児対象
○メロディオン(月 2 回)	講師 湧谷美智子先生 5 歳児対象
○リズムのまど (月 1 回)	講師 湧谷美智子先生 2 歳児対象
○H I P H O P 教室 (月 2 回)	講師 佐藤愛先生 3, 4, 5 歳児対象
○えいごであそぼ (月 1 回)	講師 ダグ先生 3, 4, 5 歳児対象
○からだをつかってあそぼ (月 2 回)	講師 川鍋恭貴先生 3, 4, 5 歳児対象

(7)子育て支援活動 (別紙子育てセンターピーターパン年間報告参照)
0 歳児から就学前のお子さんと保護者対象
月に 1 回 保育体験や行事参加の計画をたて、ホームページ、広報などに掲載した。
観劇会を年 2 回実施した。

IV健康管理

(保健年間報告参照)

(1)看護師配置 非常勤看護師 1名

(2)嘱託医 内科 桜医院 山下 まり先生

月1回 0歳児健診

年2回 全園児健診 5月18日・10月12日

歯科 岡部歯科医院 青柳 晴子先生

年1回 全園児検診 6月3日

年1回 歯科医による歯磨き指導 対象 3~5歳児

(3)尿検査 年1回 3, 4, 5歳児対象 10月25日

(4)マスク着用について

3~5歳児と職員はマスク着用しての保育を行った。乳幼児のマスクは求めないとの通達により、保護者判断とするが、耳が炎症している児童以外はほとんどが3月まで、マスクを着用していた。

(5)栄養管理

(別紙食育年間報告参照)

① 職員配置 栄養士 3名・調理員 1名 計4名

② 集団給食栄養報告 5月、11月

③ SDGsを取り入れ、フードロスや残食が出た場合はそれを肥料にするなどの食育活動
夏野菜、冬野菜育てを行った。(クッキング・行事食・栄養素表・お芋ほりなど)

④ 食物アレルギー児対応

2歳児 卵・ごま 1名(4月まで)

4歳児 ナッツ類 2名

5歳児 卵乳1名 計4名

誤食などの事故を防ぐため、食器などアレルギー食とわかるように見た目から変える。
牛乳は1リットルのパックを使用していたが、こぼすことも多いため、1人用のパックのものに変更する子どもが。捨てる際、潰すときに牛乳が飛び散るため、潰さず捨てるようにした。調味料に関しては全園児、乳抜きのものを使用。行事の時は、なるべく一緒に楽しめるよう細心の注意を心がけた。

V安全管理

・避難訓練 月1回

(別紙避難訓練年間報告参照)

引き渡し訓練 9月21日(水)

- ・月1回職員による安全チェックを実施し、安全管理に努めた。
- ・エルフエデザイン株式会社による園内、園庭遊具安全点検実施 6月14日・1月23日
室内遊具のロープが外れ始めたので、全体を張り替えた。
外遊具の劣化も見え始めており、それによるけがも見られるので、安全点検は常に行っていく必要がある。
- ・園庭砂の減少により、砂の補充を行った。その際に、ガラスの破片や小判、石など様々なものが発掘され、危険もあるので、なるべく気が付いたら、早めに取り除いていくようにした。

VI設備管理

- | | |
|-----------------------|------------------|
| ・消防用設備等点検実施 | ミナカミ 4月19日 |
| ・建築設備定期検査実施 | 山口設計事務所 8月31日 |
| ・産業廃棄物処理（グリストラップ汚泥）実施 | 東朋 10月14日 |
| ・小荷物専用昇降機点検実施 | 菱電エレベーター施設 月1回 |
| ・園舎内のガラス等清掃他実施 | 山田建美装 月1回 (8月まで) |
| ・園内清掃 | 株式会社トーヨー 12月 |
| ・園舎内エアコンクリーニング | 株式会社トーヨー 7月 |
| ・光触媒コーティングとICによる消毒 | 山田建美装 4月・5月 |

修繕

- ・2階保育室引き戸扉
摩擦によるタイヤ部分の摩耗により、扉が外れる。タイヤ部分の交換、ある程度の開きで止まるように固定。
- ・トイレの水洗滞留
職員休憩室の下の貯水槽のみ既存のままだったため、トイレットペーパーの詰まる頻度が高くなってきていた。応急処置をしたところ、ネズミによる被害とのことで、急遽下水管の周りをコンクリートで固めた。今後も頻度が多くなるようなら、休憩室修繕が必要である。
- ・網戸の補修
園内の8枚の網戸の補修を行った。
- ・目隠しの設置
隣接する都営の樹木の伐採により、園外からの不審者がいたため、急遽、柵に目隠しを設置した。

VII用務他

- ① 園舎内外の美化・職員による消毒の強化
- ② 園庭・テラス・花壇の植栽管理

VII地域活動

八王子市水辺の水護り制度実施（園の隣にある用水路の清掃）
年長児による、園舎前道路の清掃

VIII職員待遇

(1) 職務

職員配置表・職務分担表・行事担当表に従い、就業規則他の規律を遵守しながら、職務を理解し合い、協力しながら職務の遂行ができた。

(2) 処遇改善

昨年度に続き賃金改善を実施した。令和5年（2023年）3月1日付事務連絡「令和4年人事院勧告に伴う国家公務員給与改定を踏まえた令和4年度補正予算における公定価格の取扱いについて」が内閣府から発出されたことを踏まえ、人事院勧告に伴う上昇分（1.2%分）及び加算Ⅰの賃金改善要件分、加算Ⅱ、加算Ⅲに係る加算額について、その全額を職員の賃金の改善に確実に充てるようにした。非常勤職員に関しても、東京都の最低賃金の改訂が行われたたびに、賃金改定を行った。

(3) 健康管理

- ① 職員健康診断 2022年6月2日～2022年6月30日実施
血圧・尿・心電図・血糖・X線・肝機能・脂質検査
- ② 新型コロナウイルス感染症ワクチンの積極的接種
市や都などの職域接種への希望接種。接種日と接種後1日コロナ有給を与える
- ③ 細菌検査 毎月1回 全職員実施
冬季期間1月～3月 調理従事職員のみノロウイルス検査の追加実施

(4) 職員会議

- ① 職員会議 月1回 年12回
- ② 月案会議・週日案会議・行事会議・離乳食会議・献立会議・園務分担会議

(5) 研修

（研修一覧表参照）

- オンラインでの研修会への参加
- キャリアアップ研修への積極的参加

- (6) 実習生・職場体験・見学者受け入れについて (実習生(職場体験)一覧参照)
実習生：高尾看護学校・日本児童教育専門学校・白梅学園大学・白百合女子大学
職場体験：ひよどり山中学校・第1中学校
見学者の受け入れを実施
- (7) 入職・退職
入職 栄養士 前田和佳奈
退職 子育て支援 尾崎 千鶴 ・栄養士 前田 和華奈

IX 契約

30万以下

園内樹木剪定 長島造園 216,700円

園内清掃 株式会社トーヨー 160,380円

30万以上

光触媒アリテラスコーティング 山田建美装 2回 968,000円

エアコンクリーニング 株式会社トーヨー 488,400円

X その他

- ① 苦情解決第三者委員 橋口和子氏・大矢久美子氏
2022年度苦情窓口、苦情受付、第三者委員に苦情なし
- ② 指導検査及び給食施設における巡回指導 実施無
- ③ 就業規則改訂（2022年4月1日より施行）
給与・退職金規程改訂
- ④ 借り上げ支援事業 3件

令和4年度

事業報告

内容

<事業報告の概要>

<分野別報告>

・運営管理

・保育内容

園児および子育て支援

社会福祉法人省我会

せいがの森こども園

せいがの森こども園 令和4年度 事業報告書

＜事業報告の概要＞

- 令和4年度の事業の概要は以下の通り。

【児童処遇】

- (1) 通常保育(産休明け56日目～就学前乳幼児)
 - (ア) 開園日数 293日 時間 午前7時～午後6時(11時間)
 - (イ) のべ入所児童数 1,165人(月人)
 - (ウ) 定員106名 年度途中の入園児6名 退園3名 年度末102名
 - (エ) 0歳 乳児保育 定員9名 年度末9名 のべ88名
- (2) 延長保育
 - (ア) 午後6時～午後7時(1時間延長) 月～土曜日
 - (イ) のべ利用児童数655人(6時30分以降の有料利用者のみカウント)
4月26人、5月47人、6月26人、7月36人、8月14人、9月28人、10月28人、11月17人、12月28人、1月28人、2月41人、3月37人 355人
- (3) 障がい児保育
 - (ア) 障害児等保育助成費 対象児童2名(9月以降1名)
- (4) 健康管理
 - (ア) 看護師配置 正規職員1名
 - (イ) 嘴託医
小児科(服部クリニック)、歯科(大井歯科)、耳鼻咽喉科(森田耳鼻咽喉科)
- (5) 栄養管理
 - (ア) 職員配置 栄養士2名、調理員1名 調理補助1名
 - (イ) 食育
 - (ウ) 食物アレルギー対応 毎月3～5名(のべ52名)
 - (エ) (株)ハガクレフードに調理業務を一括委託
- (6) 安全管理
 - (ア) 自衛消防訓練(毎月) 引き取り訓練(年1回) 総合防災訓練(年1回)
合計13回
- (7) 用務ほか
 - (ア) 園舎内外の美化清掃、遊具修理、ワックス掛け(年3回)、
 - (イ) 園庭の植栽・ビオトープ管理 栽培・芝生管理

【職員処遇】

- (1) 職務
法令および就業規則、職員心得等を踏まえ、担任表 園務分担 行事分担 行事分担等に従って職務を遂行した。
- (2) 処遇改善
処遇改善Ⅰ、Ⅱ、新処遇改善、キャリアアップ補助等加算に基づき、賃金改善を実施した。
- (3) 健康管理
 - ① 職員健康診断(年度内に個別受診) (常勤19名 非常勤11名)

- (2) 腸内検査 毎月(調理・調乳に携わる職員) 年2回全職員
- (4) 職員会議
- (1) 職員会議 および 保育会議 年12回
 - (2) 朝会 毎日(月~金) 昼礼 毎日(月~金)
 - (3) 食育会議 離乳食会議 行事会議 クラス別会議(年20回)
- (5) 研修
- オンライン外部研修を中心に受講
 - ・ギビングツリー研修(ギビングツリー 見守る保育)
 - *その他外部研修、キャリアアップ研修等

入職・退職・異動

- (ア) 入職: 常勤保育士3名 阿部ゆみ子、深田晋爾、金子 鶏(4月1日)
常勤職員1名 藤森聖太(7月1日)新宿せいが子ども園と兼務
非常勤保育士3名 牧田美香、鎌木涼子、花房由希(4月1日)
- (イ) 退職: 常勤保育士2名 秋元佑芽 (8月31日)
大谷恵美 (1月31日)
非常勤保育士1名 岡本絵美(3月31日)
- (ウ) 異動 なし

【運営管理】

- (ア) 取得固定資産 防犯カメラ 1,100,000円 (2月15日)

(添付書類)

1. 職員名簿
2. 担任表
3. 年度途中入退園記録
4. クラス別入退園記録
5. 年間行事実施結果
6. 自衛消防訓練実施結果
7. 保健活動実施結果
8. 食育活動実施結果
9. 研修実施(参加)記録
10. 子育てセンターわくわく／子育て相談事業実施結果

令和 4 年度

事業報告

新宿せいが子ども園

新宿せいが子ども園 令和4年度 事業報告

【児童処遇】

(1) 通常保育(生後43日目から就学前乳幼児)

- ① 開園日数 293日 時間 午前7時半～午後6時半
- ② 述べ入所児童数 1,954名
- ③ 乳児保育 述べ乳児数 189名

(2) 一時保育(生後半年～就学前乳幼児・親のリフレッシュ他、緊急枠あり)

- ① 午前8時半～午後5時(月曜日～金曜日、土日祝日年末年始を除く)
- ② 述べ利用児童数 655名(4時間未満利用料1,700円 113名
4時間以上利用料3,400円 542名)

(3) 延長保育(午後6時半～午後8時半・月～土曜日(土日祝日年末年始を除く))

- ① 述べ利用児童数 1,443名(4月84名、5月82名、6月117名、7月120名、8月92名、9月124名、10月156名、11月136名、12月145名、1月104名、2月117名、3月166名)

(4) 障がい児保育

2歳児クラス 1名

(5) 健康管理

- ① 看護師配置 正規職員1名
- ② 嘱託医 小児科 牛山医院 毎週水曜日(令和5年2月まで)
小児科 南長崎こみ山医院 毎月1回(令和5年3月)
歯科 平瀬歯科 6月、3月検診

(6) 栄養管理

- ① 職員配置 管理栄養士2名、調理師2名、調理補助1名、計5名
- ② 集団給食施設栄養報告 5月、11月
- ③ 食育 クッキング、行事食、栄養素表、食材下処理の手伝い、畑の野菜栽培、季節の野菜 他
- ④ アレルギー児対応乳幼児数 15名

(7) 安全管理

- ① 避難訓練 月1回 引き渡し訓練 令和4年9月16日
- ② 園舎内外のヒヤリハットマップの作成と見直し
- ③ 職員の消火・煙対応体験
- ④ 不審者対策訓練 令和4年11月8日

(8) 用務他

- ① 園舎内外の美化・修繕
- ② 園庭・テラス等の植栽管理
- ③ 茶室の整備

【職員待遇】

(1) 職務

担任表、職務分掌、園務分担表、行事担当表に従い、就業規則他の規律を遵守しながら、互いの職務を理解し合い、柔軟な姿勢で職務の遂行ができた。

(2) 健康管理

- ① 職員健康診断 令和4年10月28日実施 血圧・尿・便・心電図・血糖・X線・肝機能・脂質検査
- ② 細菌検査 毎月（調理・調乳等に携わる職員）・年度当初全員

(3) 職員会議

- ① 職員会議 月1回 年12回
- ② 朝会 年間293回
- ③ 月案会議、週日案会議、行事会議、離乳食会議、献立会議、園務分担会議

(4) 研修

- ① 研修旅行 令和4年9月17日 長野 （園見学1園）
- ② 園外研修
- ③ 園内研修

(5) 入職・退職

- ① 入職 令和4年4月1日 （保育士）小林順平、太田絢将、伊藤暁人、佐野学

		(調理士) 大林由佳里
	令和 4 年 7 月 1 日	(保育補助) 藤森聖太、小見山咲子
	令和 4 年 10 月 1 日	(用務) 上野捷一、大西正太郎
	令和 4 年 11 月 1 日	(管理栄養士) 平野香
	令和 5 年 3 月 8 日	(保育士) 伊泉星 (アルバイト)
② 退職	令和 4 年 10 月 31 日	(保育士) 横田龍樹
	令和 4 年 2 月 28 日	(保育補助) 小見山咲子
	令和 5 年 3 月 31 日	(保育士) 高橋喜、石井瑠里子、上野楓 加藤恭平
	令和 4 年 3 月 31 日	(管理栄養士) 平野香
③ 出向	令和 4 年 11 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日	(保育士) 植松伸明 (恵・YOU 保育園より)

(6) その他

苦情解決第三者委員 浅見美恵子氏、渡辺仁子氏

【取得固定資産一覧】

・基本財産（建物）

4月 8日	園舎地下カフェテリア工事	4,235,000 円
10月 11日	パソコン	153,340 円
2月 17日	園舎3F 斜壁トップライト漏水修理工事	588,500 円

・その他固定資産

5月 20日	スチームコンベクションオーブン	995,500円
5月 20日	食器消毒保管庫	949,850円
6月 10日	パソコン	370,700円
6月 21日	エアコン清掃	1,000,000円
8月 25日	園舎地下カフェテリア工事	5,555,000円
1月 18日	災害対策用自家発電システム	140,000円

以上

令和4年度

事業報告

内容

<事業の概要>

社会福祉法人省我会
千代田せいが保育園

<事業の概要>

○ 令和4年度の事業の概要は以下の通り。

【児童処遇】

(1) 通常保育 (産休明け 56 日目～就学前乳幼児)

(ア) 開園日数 295 日 (卒園式日曜日含む)

(イ) 時間 午前 7 時 30 分～午後 6 時 30 分 (11 時間)

(ウ) のべ入所児童数 605 人 (月人)

(エ) 定員 51 名 (4 月 50 名) 年度途中の入園児 2 名・退園 2 名 年度末 50 名

① 0 歳 乳児保育 定員 6 名 年度末 6 名 のべ 71 名

② 年度末退園 4 名 (0 歳児 1 名 1 歳児 2 名 3 歳児 1 名)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
0	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	71
1	8	8	8	8	7	8	8	8	8	8	8	8	95
2	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
3	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	115
4	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
合計	50	51	51	51	50	51	51	50	50	50	50	50	605

(オ) 緊急一時保育 なし

(2) 延長保育 (別紙参照)

(ア) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分 (2 時間延長) 月～土曜日

(イ) のべ利用児童数 71 回 (6 時 31 分以降) 人

4 月 (6 回 6 人) 5 月 (2 回 4 人) 6 月 (5 回 4 人) 7 月 (5 回 4 人)

8 月 (1 回 1 人) 9 月 (8 回 8 人) 10 月 (14 回 9 人) 11 月 (19 回 8 人)

12 月 (17 回 11 人) 1 月 (9 回 5 人) 2 月 (5 回 7 人) 3 月 (4 回 5 人)

(3) 障がい児保育

(ア) 障害児等保育助成費 対象児童 なし

(イ) 園医による発達相談 隨時

(ウ) 千代田区の巡回発達相談 年 2 回

(エ) 千代田区の養育支援センター「さくらキッズ」による巡回指導 隨時

(4) 医療的ケア児童

(ア) 佐藤すず 4 月～7 月

(5) 健康管理

(ア) 看護師配置 正規職員 1 名

(イ) 嘔吐医

小児科 (瀬川記念小児神経学クリニック・野崎真紀医師)

歯科 (山本歯科・山本雅道歯科医)

(6) 栄養管理

- (ア) 職員配置 栄養士 2名 非常勤 1名
- (イ) 食育 (別紙参照)
- (ウ) 食物アレルギー対応 毎月 2名 (のべ 24 月人)

(7) 安全管理

- (ア) 自衛消防訓練 (毎月) 引き取り訓練 (年 1 回) 総合防災訓練 (年 1 回)
(別紙参照)

(8) 要保護児童家庭

- (ア) なし
- (イ) 千代田区主催の要保護児童家庭協議会 書面とリモートで参加

(8) 苦情解決制度

保護者の苦情なし

(9) 指導検査 なし

【職員待遇】

(1) 職務

法令および就業規則、職員心得等を踏まえ、担任表 園務分担 行事分担 行事分担等に従って職務を遂行した。

(2) 処遇改善

千代田区の処遇改善 国の処遇改善 I、II 及び都キャリアアップ補助を支給した。処遇改善特例交付金は 10 月から支給ずみ。

(3) 健康管理

- ① 職員健康診断 11~2 月に新宿健診センターなどで実施 全職員
- ② 腸内検査 毎月 (全職員)

(4) 職員会議

- ① 職員会議 および 保育会議 年 12 回
- ② 朝会 毎日 (月~金)
- ③ 食育会議 離乳食会議 行事会議 クラス別会議

(5) 研修 初年度につき OJT 中心

園内研修 出張研修 保育団体主催研修 (別紙参照)

(6) 職員 *4 月採用

- (ア) 常勤保育士 10 名
(小林・牧野・魚住・古野・坪井・内山・山口・中村・修行*・須合*)
- (イ) 非常勤保育士 1 名 (野木)
- (ウ) 看護師 1 名 (大井) 栄養士 2 名 (増田・鈴木*) 事務長 1 名 (神宮司)
学生アルバイト 2 名 (大妻女子大 中村・高橋) 保育補助 (表)

(7) 3 月末退職

- (ア) 非常勤保育士 野木

